西落合小学校

道徳通信

令和５年１１月３０日（木）

道 徳 通 信　　No.６

特別の教科 道徳の授業の様子を、道徳通信でお伝えします。今回は、６年２組です。

第２５回道徳　「おじいちゃんとの約束」　～生命の尊さ～

祖父の死をきっかけに命の意味を深く考えるようになった登場人物の姿を通して、

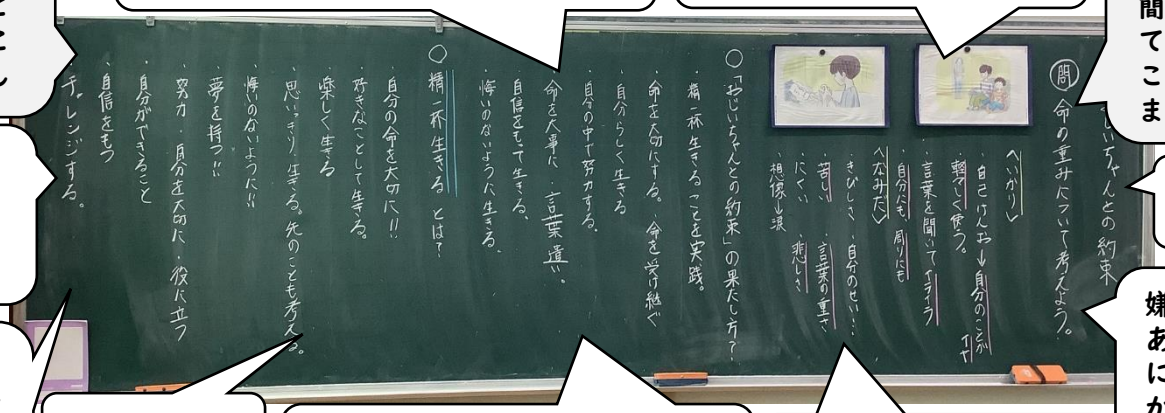
命の重みや懸命に生きることについて考えました。

T「『精いっぱい生きる』とはどう生きることなのでし

自分らしく、精いっぱい生きることを実践していくこと。

命を軽視するような言葉を使ってきた自分にイライラ

T「『死』という言葉を簡単に使ってしまったことはありませんか。」



楽しいことを見付け、好きなことをする！

ある。

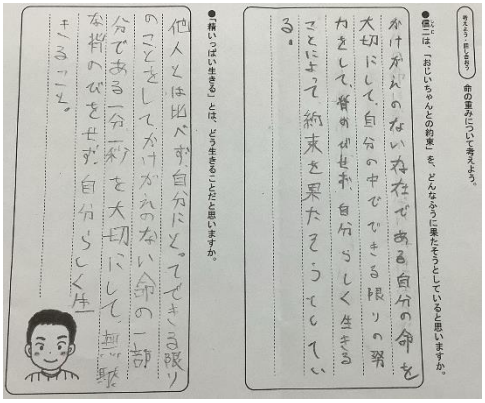
嫌なことがあったときに言うことがある。

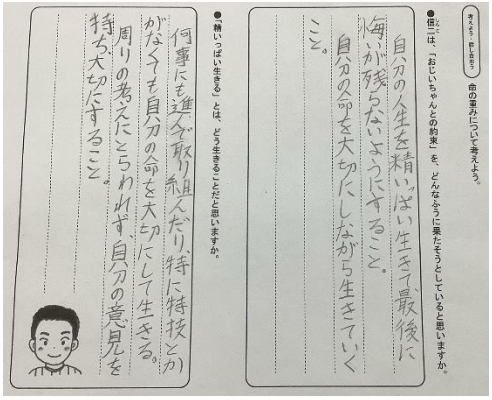
「自分らしさ」を忘れずに、命を大切にする。

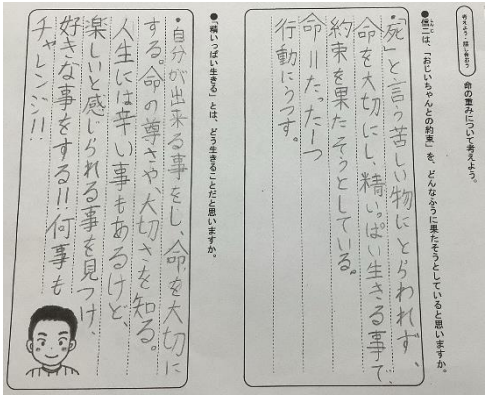
夢をもつ。

努力をして悔いのないように自信をもって生きること。

言葉の重さを感じて涙が出た。







自分自身を振り返って　～精いっぱい生きることについて～

- 将来のことも考えながら、楽しく悔いのないように生きる。
- 自分が精いっぱい生きることは、家族のためでもあるし、いろいろな経験をすることができて自分のためでもある。
- 「無理」ではなく、一度チャレンジしてみること。
- いろいろな物事に興味をもって、自分の全ての力を出して取り組むこと。
- 人を助けることをする。
- 今、夢中になっていることを一生けん命頑張れば、最後にみんなと楽しい人生を歩めると思う。